

「AI等を活用した洪水予測システム」開発にかかる情報提供依頼実施要領

I 基本事項

1. 提供を依頼する情報

現行の「AI等を活用した洪水・災害予測システム構築業務」のシステム導入を行うための検討にあたって必要な情報

2. 提出物

Ⅲに示すとおり

3. 提出期限

令和6年11月29日（金）17時までにご提出をお願いします。

4. 提出方法

5. に定める提出先へ電子メール、または持参により提出してください。

5. 提出先・お問合せ先

奈良県 県土マネジメント部河川整備課水防災対策係 担当：竹内

〒630-8501 奈良市登大路町 30

Tel:0742-27-7504（直通） Fax:0742-22-1399

e-mail:takeuchi-minoru@office.pref.nara.lg.jp

6. その他

- ① 情報提供にかかる費用につきましては、各社にてご負担いただきますようお願いいたします。
- ② 本件情報提供依頼において掲げている新システム導入の基本条件は、実際にシステムを調達する際の仕様・要件定義と内容が一致するものではありません。各位から提供していただいた情報その他を総合的に勘案した上で、令和7年度5月頃に正式な仕様書を提示して調達を行う予定としています。

II 「AI 等を活用した洪水・災害予測システム構築業務」開発の基本条件

1. 概要

・業務概要

大和川水系の 10 河川（竜田川、富雄川、佐保川、葛下川、高田川、葛城川、曾我川、飛鳥川、寺川、大和川）を対象に、水防業務の支援につながる河川水位予測システムを構築する。

・システム化範囲

大和川水系 10 河川を対象に以下をシステム化する。

- ①必要データの受信・送信が可能なネットワーク構成
- ②予測水位の演算が可能な演算機能
- ③予測結果閲覧機能

2. 現行業務について

事務フロー・主要な課題と想定改善施策
(別添参考資料参照)

3. システムへの要求

・想定するシステム概要

大和川水系の 10 河川（竜田川、富雄川、佐保川、葛下川、高田川、葛城川、曾我川、飛鳥川、寺川、大和川）を対象に、10 分間隔で 6 時間先までの水位予測を実施し、県職員だけでなく、関係機関の水防業務の支援につながるシステム

・システムに期待する主な機能

- ①将来を見越したデータ受信・送信が可能な柔軟なネットワーク構成
(他のシステムへも予想データの活用ができるようにする)
- ②10 分毎に 6 時間先までの水位予測計算
- ③インターネットを通じて確認可能な、県職員の水防業務の負担軽減に寄与する予測結果閲覧画面 (ID やパスワードによる認証機能を追加し関係者だけが閲覧)
- ④関係機関への迅速な情報共有

・その他

- ①職員 1 人 1 人に配備している「共通端末」のインターネット環境から利用できること
- ②クラウド上で利用できるシステムを想定する。

Ⅲご提供いただく資料

1. 貴社概要

2. 提案可能サービスと体制、導入実績・導入規模

3. 提案概要とその優位性

(現行事務フロー・課題・改善施策に対する提案)

- ・新サービス・システム概要説明
- ・基本的な仕様（OS、開発言語、システム方式、DB等のミドルウェア、特徴等）
- ・新システム構成図・ハードウェア構成図
- ・新システム機能構成図、機能概要
- ・システム機能要件・非機能要件（セキュリティ等）
- ・システムのイメージ（画面・帳票サンプル）
- ・システム運用スケジュール（年間）

4. 概算見積書の提出

本システムに要する費用の見積りを添付の「標準見積書様式」に従って作成し、提出してください。開発作業にかかる経費については、「(別紙)開発スケジュール様式」に従って、作業項目ごとの開発スケジュールを作成し、添付してください。

なお、見積りにあたり、詳細条件又は追加条件等が必要な場合は、貴社で条件を設定し、それらを示したドキュメントを添付してください。